

特集

With メディア

子どもたちのメディアの使い方を考える

コロナ禍での生活の突破口を切り開き

一層加速する情報化社会

目覚ましい発展を遂げている情報通信技術。

コロナ禍の「新しい生活様式」で、その必要性が証明された。

今後のデジタル化社会の行方を探る。



**デジタル技術の向上で
変化した私たちの暮らし**

近年、デジタル技術は目覚ましい進歩を遂げている。情報通信技術（ICT）を活用したパソコンやスマートフォン（スマホ）、タブレットといった電子メディア（メディア）は、私たちの暮らしに欠かせないものとなっている。さらに、家具や家電、自動車といった「モノ」に通信機能を持たせ、インターネット接続やモノ同士の通信を可能にする技術（IoT）は、生活の利便性だけでなく、仕事の効率性なども高めている。

「新型コロナウイルス感染症」の流行下では、感染リスクを避けるため、ICTを活用した「非対面型」のワークスタイルやライフスタイルが考案された。テレワークやリモート会議は、既に都市部で定着し経済活動を支えている。その他にも、オンライン面接やオンライン授業、ワーケーション、リモート修学旅行など、各分野で創意工夫し活用されている。

**国家戦略で
推進されるデジタル化**

政府は、平成28年から第5期科学技術基本計画の中で、I O